

都市再生整備計画(第5回変更)

かみよもぎたちく
上蓬田地区

ひらたむら
福島県平田村

平成24年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>交流拠点施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道一体型の「道の駅」を整備し、地域振興施設において「あぶくま高原道路」供用による広域交流の拠点施設として活用する。 ・観光交流来訪者の玄関口として、地場産品の販売、紹介を行いながら交流を図る。 ・まち中の中心商業地や地域資源回遊のための窓口として情報発信を行う。 	<p>地域創造支援事業(観光交流センター):提案事業 まちづくり活動推進事業 事業活用調査</p>
<p>若者が定住できる生活環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな地域高規格道路の整備による生活基盤の変化が進む中で、新たなまちの魅力を創出する上で住環境の整備を行い、今後変革するであろう地域経済の原動力となる若者の定住促進を行う。 	<p>公営住宅等整備事業:基幹事業</p>
<p>少子高齢化が進む中で住民が安全・安心に利用できる道路整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅や文教施設が集積された地域からまち中の商業地へと移動するにあたり、利用しやすく、住民がコミュニケーションを図りながら生活できる路線を整備する。 ・高齢化による衰退傾向にある中心商業地へ足を運びやすくし、定住した若者の住まいから利便良く通勤または買い物ができる生活環境道路整備をする。 	<p>道路事業:基幹事業</p>
<p>地域資源回遊ルートの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光交流来訪者へ平田村の地域資源が連動している中心商業地の裏通りを活用した魅力づくりを発掘し、館山公園や神社仏閣の回遊性を高めながら、中心商業地への誘導を積極的に図り、衰退した中心商業地に活力を与える。 	<p>裏通り整備事業(歩行支援施設、緑化施設等):関連事業</p>
<p>平田インターを活用した自然とふれあう交流の場の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道49号と平田インターが結節され、多くの交通流動が図られ、平田村の玄関口となる要所に、更なるインパクトを与え、交流人口の増加を図る。 ・道の駅整備と連動させるとともに、あぶくま高原自動車道の休憩所としての流動を印象づける上で、自然条件から創出されたホテルを活用した憩いの場の形成を図る。 ・畜産の村としてのアピールを行い、動物とのふれあいを楽しむ環境整備をインター内を利用し整備を行うことで、村全体のPRを進めると共に、地域の個性が発揮できる交流施設としてファミリー牧場を道の駅と連動し整備する。 	<p>公園整備事業:関連事業</p>
<p>その他</p> <p>○ 持続可能な村民主体となるまちづくり活動について</p> <p>当地域は、あぶくま高原道路と国道49号の地域高規格道路が結節される平田インターが整備され、広域的な人々の流動が行われることが予想され、交流結節点としての道路利用者サービス機能を目的とした「道の駅ひらた」の整備計画が進められている。</p> <p>平田村は、道の駅の地域振興施設をまちづくりの拠点とし、村民主体で持続可能なまちづくりを道の駅検討委員会作業部会として意見交換しながら進めている。その他、道の駅で販売できる地域特性を活かした食文化の調査も、地場産品地域振興会が主体となり、社会実験としてミニ直売所を実施するなど、調査が進められている。</p> <p>○ 事業終了後のまちづくり活動</p> <p>道の駅地域振興施設を拠点とした村民主体のまちづくりが進められる中で、事業終了後においても、引き続き道の駅を拠点としながら、地域の特色を創出した試みを実施する。その中で、中心商業地への誘導や旧道の文化財を活かした街並みへの誘導を模索するところであり、回遊できる沿道景観の整備や安全性の確保などの協議をすすめ、村全体への波及について協議を進めるところである。</p> <p>○ 交付期間中の計画の管理について</p> <p>目標に向けた確実な管理を実施するために、村と「道の駅」検討会を中心とした分科会の活動をととした各機関の代表者と協働し、毎年事業の内容を精査しながら事業の進め方や改善事項を整理し、場合によっては、村民アンケート調査を実施しながら、適宜事業の経過を公表し進める。</p>	

都市再生整備計画の区域

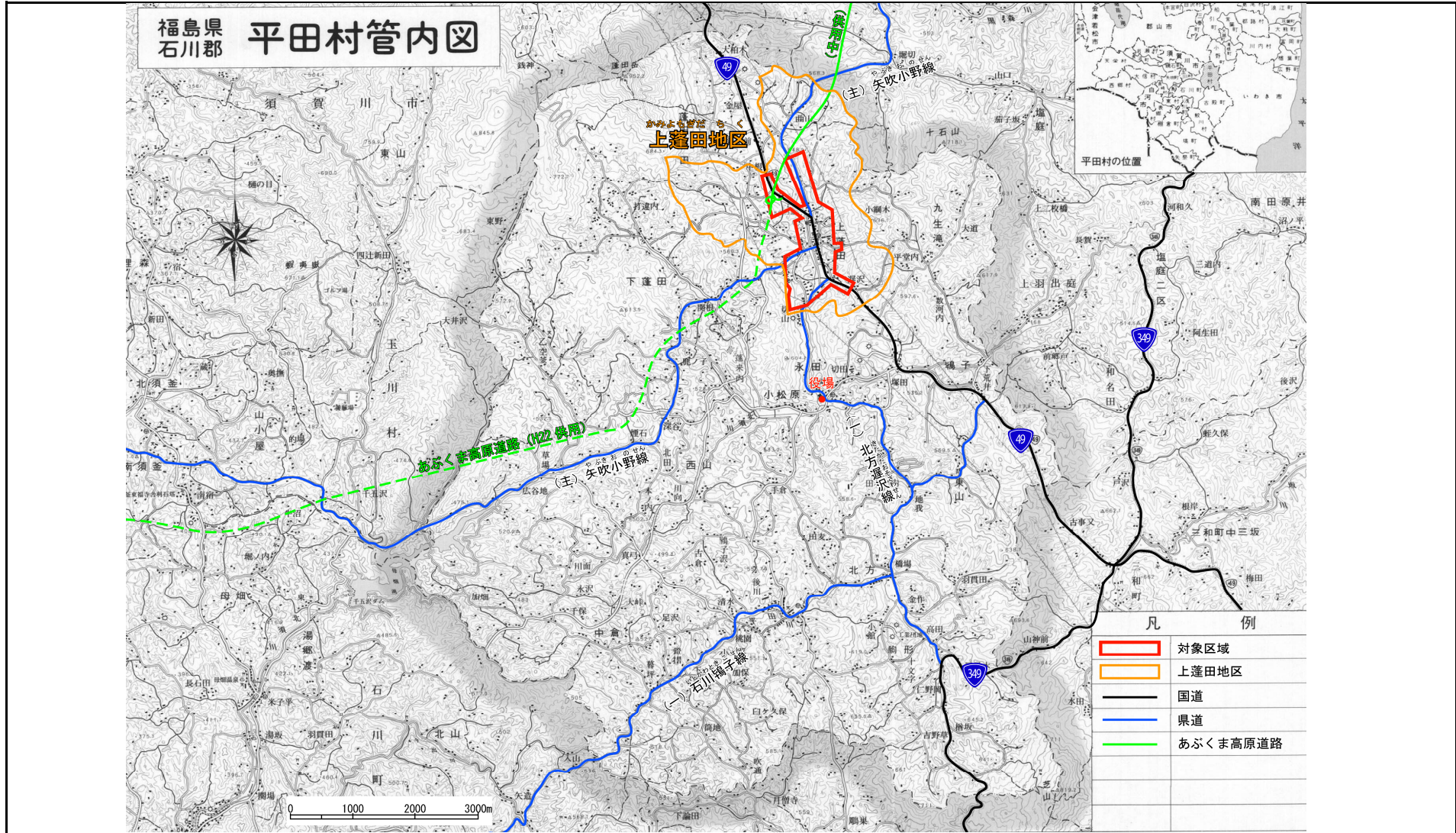
カミヨモギタチク(フクシマケンヒラタムラ)
上蓬田地区(福島県平田村)

面積

150 ha

区域

平田村大字上蓬田字横森後、上宿、大石、切山内地



カミヨモギタチク フクシマケンヒラタムラ
上蓬田地区(福島県平田村) 整備方針概要図

目標	住んでいる人が、誇りをもてる居住テリトリーの整備と、交通環境改善による交流拠点の創造を目指します。交流人口拡大のための地域振興施設を創造し、地域住民との交流促進を図りながら、良好な居住環境から中心商業地へ安心して利用できる快適な生活基盤を創造するため、地域住民と協働しながらまちづくりの推進を目指します。	代表的な指標	平田村交流人口(人/年)	70,011 (H17年度) → 95,000 (H23年度)
			今後の定住意向(%)	55 (H17年度) → 60 (H23年度)
			年間商品販売額(万円/年)	405,000 (H14年度) → 420,000 (H23年度)

